

串間市小中高連携による12年間を見通した系統性・一貫性のある学習指導及び生徒指導

地域に貢献できる人材の育成

学力向上

心身共に健康な児童生徒の育成



家庭学習の充実・家庭学習の習慣化

1 家庭学習を習慣化させよう!

(1) 毎日進んで勉強しよう。

小学校1・2年生…30分以上 3・4年生…60分以上 5・6年生…90分以上

中学校1・2・3年生…120分以上 高校1年生…150分以上 高校2・3年生…進路に応じた学習時間 ※テスト期間は+1時間

(2) 規則正しい生活を送ろう。

早寝・早起き・朝ごはん 身の回りの整理整頓

2 読む力・書く力を伸ばそう!

(1) 読書で心を豊かにしよう。

(2) わからない言葉があったら、辞書を使って調べよう。

(3) 日記を書くなど、自分が考えたことや感じたことを文章に書く習慣をつけよう。



3 保護者の方へ!

(1) 学校のプリント(連絡物・提出物)や、お子さんの宿題に目を通しましょう。

(2) たくさん本を読ませましょう。

(3) ニュース番組や新聞に触れさせ、いっしょに話し合しましょう。

(4) メディア機器(テレビ・スマホ・ゲーム・SNS等)の利用のルールを守らせましょう。



1 メディア利用のルール

(1) 夜間の利用時間は、小中学生は午後9時まで。

(2) テレビを観たり、スマホを操作したりしながら勉強しない。

(3) メディア利用は平日1日1時間以内(ゲーム・DVD・スマホなど)

2 ノーメディアデーの約束 ゼロのつく日はノーメディアデー

(1) 各家庭でノーメディアデーを設定しましょう。

(2) 中学生や高校生のいる家庭は試験期間中をノーメディアデーとしましょう。

※「ノーメディア」とは、テレビ・ゲーム・スマートフォン・タブレット等を使用しないということです。レベルをきめて取り組みましょう。

レベル1・・・家庭学習中はノーメディア

レベル2・・・メディア利用は1日1時間以内

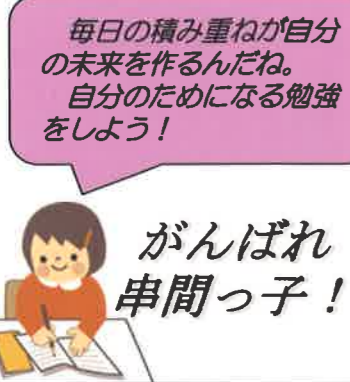
レベル3・・・下校した後、寝るまでノーメディア

レベル4・・・1日中(朝～寝るまで)ノーメディア



メディアコントロールで 体も心も毎日元気に!!

学年	小学校1・2年生	小学校3・4年生	小学校5・6年生	
各教科におけるおすすめの家庭学習	国語	○ ひらがな・カタカナ・ことばの使い方などの書きとりをする。 ○ 漢字練習をする。 ○ 教科書や本を写す。 ○ 短い作文を書く。 ○ 音読をする。	(前学年の内容に加えて) ○ 言葉集めをする。 ○ ローマ字の練習をする。 ○ 辞書を使って意味を調べる。 ○ 日記を書く。	(前学年の内容に加えて) ○ 調べ学習をする。 ○ 詩や俳句・短歌づくりをする。
	算数	○ 計算練習をする。 ○ 形や図をかく練習をする。 ○ いろいろな文章問題を解く。	(前学年の内容に加えて) ○ 大事な言葉(要点)をまとめる。 ○ 図形の特徴をまとめる。 ○ 問題の解き方の説明を書く。	(前学年の内容に加えて) ○ 公式についてまとめる。 ○ 自分で問題を作って、解く。
	社会	○ 授業内容をノートにまとめる。 ○ 大事な言葉(要点)をまとめる。 ○ 市町村・都道府県名を覚える。 ○ 地図記号を覚える。	(前学年の内容に加えて) ○ 産業についてまとめる。 ○ 歴史についてまとめる。 ○ 調べて気付いたことなどを整理する。	(前学年の内容に加えて) ○ 観察・実験・結果についてまとめる。 ○ 絵や図、グラフを使って、学習内容をまとめる
	理科	○ 観察・実験・結果についてまとめる。 ○ 絵や図、グラフを使って、学習内容をまとめる	(前学年の内容に加えて) ○ 実験の仮説や疑問など、自分の考えをまとめる。	(前学年の内容に加えて) ○ あいさつなどのやりとりの復習をする。
外国語	○ アルファベットの練習をする。 ○ 学習した簡単な単語を覚える。	(前学年の内容に加えて)	(前学年の内容に加えて)	



学年	中学校	高校	
各教科におけるおすすめの家庭学習	国語	○ 教科書をスラスラ読む練習をする。 ○ 教科書に出てきた漢字を書いて覚える。 ○ 語句の意味を辞典で調べてノートに書く。 ○ ワークシートをノートに写す。	○ 知らない言葉や意味の曖昧な言葉を書き出し、意味を調べる。 ○ 授業ノートやプリントを見直し、授業で理解したことをふり返る。 ○ 新しく覚えた言葉や文例・文法をノートに書き出し、使い方を整理する。
	数学	○ 授業に出てきた言葉を教科書等で調べる。 ○ 毎日10題以上は教科書や自主学習の問題を解く。 ○ できなかった計算問題にくり返し取り組む。 ○ 文章問題は、図や表に整理して考える。 ○ テストの間違いは必ずやり直しをする。	○ 日々の課題(指示された毎日の課題)に取り組む。 ○ 授業の復習をする。(教科書の公式、例題の確認等) ○ +αの問題(練習不足の問題、チャレンジ演習等)に取り組む。
	社会	○ その日にやった学習プリントやノートの見直しをする。 ○ 教科書を理解するまで読む。 ○ 難しい人名や語句など、ノートにくり返し書いて覚える。	○ 教科書を読むときは、資料、地図等も必ず参照する。 ○ 予習を通して生じた疑問点はノートに記し、授業に望む。 ○ 授業を通してわかったことを工夫してノートにまとめる。 ○ 重要語句等は読み方、意味を含めて理解し、書いて覚える。
	理科	○ 授業で学んだ内容を、その日の内に復習する。 ○ 実験の仕方、結果、考察などを文章や図で整理し、各部分をしっかりと覚える。 ○ 表や図の読み取り、公式の計算等、くり返し練習する。 ○ 新出語句を漢字で書けるようにする。	○ 授業内容をその日の内に復習する。 ○ 教科書の科学用語を確実に覚え、漢字で書けるようにする。 ○ 地学基礎では、いろいろな現象が起きる理由を自分なりに考えられるようにする。 ○ 化学基礎では、元素記号・化学式・化学反応式が正確に書けるようにする。
	英語	○ その日学習した教科書の本文を、最低5回は声に出して読み、暗記する。 ○ 次の時間に習うところの新出語句や基本文をノートに書き出し、意味を調べる。 ○ 宅習として、その日に学習した新出語句や基本文を覚えるまで、何度もくり返し書く。	○ 教科書の本文をノートに写し、知らない単語・熟語を調べ、和訳し、音読する。 ○ 自信がない箇所にはチェックをして授業に臨む。 ○ 授業内容を再度ノートにまとめ直し、音読をする。 ○ 文法事項は参考書で確認し、重要事項をまとめる。 ○ 間違えた問題は何度も解き直す。